

学校関係者評価報告書（令和4年度）

令和4年度の学校評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和4年8月28日（日）

学校関係者評価委員：

企業委員2名 卒業生委員2名 地域住民委員1名 （計5名）

評価	評価に係る提言・改善等
1. 教育理念・目標 全項目について適切に運営している。	問題なく実施されている。（全員）
2. 学校運営 ほぼ適切に運営している。 ただし、教務・募集システム間において自動化の効率化に改善の余地がある。また、各部門間でデータを共有できる情報システムの導入を検討する。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
3. 教育活動 ほぼ適切に運営している。 ただし、職業教育、産学連携等を今以上に強化するとともに、職員教育を徹底したい。また、インターンシップへ参加する学生を増やすための制度を検討したい。さらに、コロナ禍の状況において教育方法が変わったことで新たな授業評価基準の見直しを継続する。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
4. 学修成果 ほぼ適切に運営している。 ただし、卒業生の動向は同窓会経由となっており、現況の把握が十分ではない。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
5. 学生支援 ほぼ適切に運営している。 卒業生への支援体制の一つとして、同窓会のあり方について改善したい。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
6. 教育環境 ほぼ適切に運営している。	遠隔授業でのコミュニケーションの重要性について、日頃の授業にて指導を行って

<p>遠隔授業については校内のネットワーク環境の整備を継続する。</p> <p>大災害発生時の BCP の取組みについて見直したい。</p>	<p>欲しい。(企業)</p> <p>ゲーム業界の特別講演は今後も継続して欲しい。(企業)</p> <p>その他においては、特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>
<p>7. 学生の受入れ募集</p> <p>ほぼ適切に運営している。</p> <p>コロナ禍の状況により、募集活動が制限されるのでオンラインによる説明会やホームページによる情報発信を充実させる。</p>	<p>特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>
<p>8. 財務</p> <p>財務基盤が安定しており健全な学校運営がなされている。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p>
<p>9. 法令等の順守</p> <p>全項目について適切に運用している。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p>
<p>10. 社会貢献・地域貢献</p> <p>全項目について適切に運用している。</p> <p>社会貢献として献血活動の継続や甚大な災害が発生した場合の緊急の募金箱を設置し災害緊急支援金の積極的な募金を呼び掛ける。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p> <p>コロナ禍により学校の地域とのかかわりが少なくなっており、コロナの状況が落ち着いたらイベントに是非協力したい。(地域住民)</p> <p>学校前の歩道に凸凹があり水たまりの発生や歩行者の転倒リスクがあるので、行政に歩道の整備を相談して欲しい。(地域住民)</p> <p>その他においては、特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>

以上